

動物実験に関する自己点検・評価報告書

名寄市立大学動物実験委員会

平成 25 年 3 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 □ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・名寄市立大学動物実験に関する規程（平成21年4月8日制定）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・名寄市立大学動物実験に関する規程（平成21年4月8日制定） ・名寄市立大学動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 名寄市立大学動物実験委員会が適正に運営されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・名寄市立大学動物実験に関する規程 (平成21年4月8日制定)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 名寄市立大学動物実験規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 □ 該当する動物実験は行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・名寄市立大学動物実験に関する規程 (平成21年4月8日制定) ・名寄市立大学組換えDNA実験安全管理規程 (平成21年4月8日制定)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 名寄市立大学動物実験規程、および名寄市立大学組換えDNA実験安全管理規程が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・名寄市立大学動物実験に関する規程（平成21年4月8日制定）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

名寄市立大学動物実験に関する規程制定と同時に、実験動物施設に対して適切に実験動物管理者が配置されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

該当せず

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験委員会議事要旨 (平成 24 年 3 月 19 日)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 「名寄市立大学動物実験に関する規程」に基づき、適正な活動を実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画承認報告書 ・動物実験結果報告書 ・実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画承認報告書 ・動物実験結果報告書 ・実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 安全管理を要する動物実験が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 動物実験の飼養保管状況

(飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・実験室設置 (新規・更新・変更) 承認申請書 ・施設等 (飼養保管施設・実験室) 廃止届 ・実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 飼養保管が適正に実施されており、平成21年4月末日までに規程等が整備された。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか？)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・ 実験室設置（新規・更新・変更）承認申請書 ・ 施設等（飼養保管施設・実験室）廃止届 ・ 実験動物管理記録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 機関内の飼養保管施設は、適正に維持管理が実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学における動物実験講習会実施状況（平成23年度） （参加人数 13 人）
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練が適正に実施されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・名寄市立大学ホームページ (情報公開)

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

情報公開を平成 23 年より実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず

8. その他

1) 名寄市立大学における動物実験委員会の構成

- ・第 3 条第 1 号に掲げる委員：教授 2 名、准教授 2 名、講師 1 名

2) 名寄市立大学における動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書の集計について

別紙 1 のとおり

3) 動物種ごとの飼養数の集計について

別紙 2 のとおり

動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書集計表（平成23度）						
学科名	動物実験計画書の審査のまとめ			動物実験従事者数及び飼養者数	飼養保管施設の設置状況	飼養保管施設から独立した実験室
	許可件数	改訂後許可件数	不許可・取下げ件数			
栄養学科	8	0	0	13	1	1
看護学科	0	0	0	0	0	0
社会福祉学科	0	0	0	0	0	0

動物実験の実施における自己点検・評価に関する報告書集計表（平成24度）						
学科名	動物実験計画書の審査のまとめ			動物実験従事者数及び飼養者数	飼養保管施設の設置状況	飼養保管施設から独立した実験室
	許可件数	改訂後許可件数	不許可・取下げ件数			
栄養学科	4	0	0	13	1	1
看護学科	0	0	0	0	0	0
社会福祉学科	0	0	0	0	0	0

動物種ごとの飼養数（平成 24 度）

（頭数）

動物種名	栄養学科	看護学科	社会福祉学科	合計
マウス	217	0	0	
ラット	23	0	0	
			0	

（例）100頭を200日飼養した場合 $100\text{頭} \times 200\text{日} = 20,000\text{頭}$
飼養数 = $20,000\text{頭} / 365\text{日} = 54\text{頭}$ （頭未満切り捨て、1未満は1とする）